



2022年10月3日

各位

会社名 株式会社メディネット
代表者名 代表取締役社長 久布白 兼直
(コード番号:2370 東証グロース)
問合せ先 取締役経営管理部長 落合 雅三
(TEL 03-6631-1201)

歯科診療領域における先進的な骨造成治療法の実用化に向け セルアクシア株式会社と基本合意書を締結

当社は、セルアクシア株式会社(東京都中央区、代表取締役 関 誠、以下「セルアクシア」と)と再生医療等の安全性の確保等に関する法律下において歯科診療における骨造成治療のアンメットメディカルニーズに応える、先進的な治療法の実用化・商業化を目的とした事業提携について基本合意書を締結いたしましたので、お知らせいたします。

当社は、がん患者様を対象とした免疫細胞治療に用いる細胞の加工受託を中心に事業展開を行っておりますが、新しい細胞種による加工受託メニューの更なる拡大を目的に研究開発を鋭意進めております。

今般、当社の事業基盤の一層の強化を図るため、セルアクシアが保有する新規技術「ダイレクトコンバージョン法*1」を用い、歯科診療領域における先進的な骨造成治療法の早期の実用化に向けた研究開発を協力して推進してまいります。

今後の予定につきましては、今後取り組む研究開発の進捗により、適宜その内容を開示してまいります。

なお、本件による2023年9月期業績に与える影響は軽微であります。今後、適時開示の必要性が生じた場合は、その内容を速やかに開示いたします。

以上

セルアクシアについて

所在地: 東京都中央区

代表者: 代表取締役社長 関 誠

事業内容: 優れた研究技術から創出された再生医療等製品を実用化することで、難病や有効な治療法がなく困っておられる患者様に、画期的な治療薬を届けることにより、世界の医療に貢献することを目指します。詳細については、<https://www.cellaxia.co.jp/>をご覧ください。

*1 ダイレクトコンバージョン法

近年のゲノムプログラミング研究の目覚ましい発展により、特定の条件を満たすことで分化能を有する多能性細胞を介することなく、体細胞(線維芽細胞等)から目的の体細胞(骨芽細胞等)に直接転換(ダイレクトコンバージョン)する現象が見いだされ、将来の革新的医療を担う新技術として注目されています。

セルアクシアが開発を進める新規技術ダイレクトコンバージョン法は、患者様から容易な方法で採取できる線維芽細胞を原料として、短期間の簡易な製造工程で目的とする体細胞(骨芽細胞など)を作り出すことができます。この技術を応用することで治療に有用な様々な体細胞を創製し、画期的な医療技術として実用化することが期待されます。